

# 社会経済班 2010年度の活動計画

2010年5月26日

# 最終年度の活動計画

- フィードバックセミナーシリーズ
  - ジャカルタ（2010年9月）／100万円
  - マニラ（2010年11月）／100万円
  - バンコク（2011年1月）／100万円
- 目的1（ジャカルタ、マニラ）
  - ステージモデルの提案（2010年8月までに完成予定）と確定
  - 比較研究（7都市、3課題）の成果から今後の政策課題について、政策立案者との協議を通して明らかにする
  - 比較研究（7都市、3課題）の成果と政策課題に基づいて、現地の研究者との協議を通して、今後の研究課題を明らかにする。
- 目的2（バンコク）
  - ステージモデルの提案（2010年8月までに完成予定）と確定
  - 3課題（地盤沈下、水質、熱）に統合的に対処することが有益かどうかを議論する。
  - 途上国都市間の協力、南・南協力のあり方について議論する。
  - 日本として何ができるか議論する。
- 実施体制
  - コーディネーター：カレン（予定）
  - サポート：豊田・藤倉（JICA研究員として）＋JICA職員
  - RIHN参加者：谷口リーダー＋その他都合の付くメンバー？

# 研究としてのRの作業

- DPSIR-Cモデルの適用
  - DPSIRの長期指標の最終的な確定
  - C(Capacity: Rを実施するためのキャパシティ)を表す指標の特定と計測
    - モニタリングとデータ整備
    - 担当職員数や専門性
    - 財政的キャパシティ
    - 住民の環境意識
- など
- フィードバックセミナーシリーズと連携して実施
- 年度最後に成果が出せるように頑張る
- 主たる担当: 豊田、張、金子